

愛川宿泊体験学習特別号

ファンタスティック5結成から登校日にして実に24日…この短い期間の中で、愛川宿泊体験学習に関わる特別活動や事前学習を自分たちの力で進めてきました。今回は、これまでの準備期間を含めた子どもたちの汗と涙(?)と努力の姿を、ぜひご覧ください!

【ひっぱり隊、Action team 結成!】

体験学習に行くまでに必要なことを考え、提案し、実行していく力を育てたいという担任の願いから、ひっぱり隊とAction teamが結成されました。担任発信で結成された各チームですが、有志が集まったこともあり、担任に頼らず自分たちで考えて進めていこうという気持ちが活動する背中から強く伝わってきました。

活動は中休みに限られます。「今日はAction teamの活動はありますか?」と担任に尋ねることもなく、自分たちで今日の取り組みを考え、協力して進めました。写真は、ひっぱり隊が体験学習のスローガンを決めている場面です。各クラスから出たキーワードをつないだり、5年生としてもっておきたい考えを落とさないようにしたりと、言葉にこだわって決めていました。また、4年生のときに担任からの提案でスローガンを模造紙に書いて掲示したことを思い出し、今回はひっぱり隊が自ら模造紙作成に動きました。これまでの経験したことから最適な方法を見つけ、実行していく姿は、まさに上瀬谷小学校の研究主題「自らの学びを見つめ、調整していこうとする子」の姿のひとつではないかと感じました。



スローガンを考えるひっぱり隊



スローガンを発表するひっぱり隊

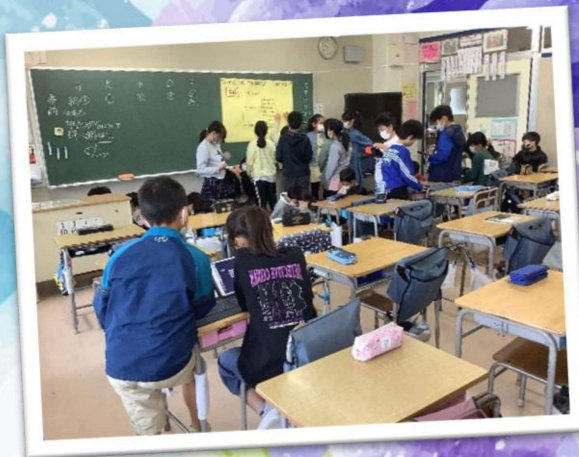
愛川宿泊体験学習のスローガン

みんなで協力し、支え合い、
学習につなげよう

【GOGO 愛川宿泊体験学習～事前学習～】

ひっぱり隊から「学習につなげよう」というスローガンが発信されたこともあり、子どもたちはこれからの体験をより豊かなものにしたいという思いをもちながら事前学習に取り組むことができました。また、これから体験学習に行く4年生や保護者にも知識や体験を伝えてつないでいきたいという事後の学習にも目を向けている子どもの姿もありました。

子どもたちはダムや間伐について既に学習して知っていることや、知りたいことを出し合い、それぞれの興味に沿って調べ学習を進めました。調べていることがそれぞれ異なるので、プレゼンテーションの形で知らせ合おうということになりました。子どもたちは、社会の教科書や資料集、WEBなどさまざまな媒体を活用し、資料を集めてきました。また、自主学習を活用して、連日芋づる式に課題を見付けては解決してくる児童も何人も見られました。ここから先、どのようにプレゼンテーションとして組み立てていくのかと見てみると、「本当にこの資料が必要なのか考えよう。」「見せ方を工夫しよう。」などと得た情報を精選したり、より友達に伝わりやすい方法を選択したりしている姿が見られました。情報の精選は4年次の「新聞を作ろう」の学習で、友達への伝え方はこれまでの学校生活で何度も経験してきたことです。上述にもありましたが、これまでの経験からより良い形を選択し、作ろうとする姿はさすが高学年という印象を受けました。



クラスでの事前学習の様子

【いざ！愛川へ！ ～1日目～】



出発式

直前まで天気を心配していましたが、絶好の愛川宿泊体験学習日よりとなりました。これも、ここまで子どもたちが毎日一生懸命頑張ってきたおかげでしょうか。登校してきた子どもたちは、大きな荷物をもって長い距離を歩いてきたとは思えない程、元気いっぱいワクワクした気持ちであふれていました。

それでも、出発式を始めるために挨拶係が前に出てくると、何も言われなくても背筋を伸ばし、中央へ視線を集めていました。みんなで協力し、出発式に相応しい場へとつくりかえていく意識が体现されていました。お見送りの先生にも成長した姿を見てもらえたのではないのでしょうか。



あいかわ公園の遊具に大興奮



大迫力の観光放流

あいかわ公園に到着すると、目の前には大きなアスレチックが！1時間の車中ではうとうととしている子どももいましたが、アスレチックを見ると、目を輝かせてあっちの遊具、こっちの遊具と休む暇もなく遊び回っていました。

そして、昨年は見上げるだけで終わってしまった宮ヶ瀬ダムも、今年は大迫力の観光放流を

見る事ができました。轟音を鳴り響かせ落ちてくる水を見て、目だけではなく、耳や肌でもその迫力を感じることができました。学校に帰ってきてから振り返りの時間に子どもから聞いたのですが、事前学習で放流の役割について調べてきていたため、これで発電していることや、下流の川の水質が保たれることを意識できたとのことでした。スローガン通り、学習と実体験がつながりました。



宮ヶ瀬ダムを眺めながらのお弁当

いよいよ愛川ふれあいの村に到着し、入村式や避難訓練を済ませると、子どもたちから「お腹空いた。」の声が次々と聞こえてきました。夕食、朝食共にビュッフェスタイルで自分の好きなものを好きなだけ食べられることもあり、子どもたちは目を輝かせていました。

ところが！子どもたちのフレートを見ていると緑がのっていないものをいくつか発見！好きなものを好きなだけ食べられるのは魅力的ではありますが、赤色、黄色、緑色の食べ物を栄養バランスを考えてとれるようになるとよいと感じました。家庭科の学習につなげていきましょう！



夕食のビュッフェ



静かにいただきます